

(毎月三日、六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報第百七十七號 明治卅六年二月廿一日 和歌山縣

○公文

○和歌山縣令第十五號

本縣露種檢查手續科明治三十六年度ニリ左ノ區別ニ據リ之ヲ徵收ス

明治三十六年二月十六日

和歌山縣知事
第一郎

一 製林用露種

百兩付以内平
付費收=付

金壹錢五厘

一 買用露種

貳拾八兩付以内
露種壹枚=付

金貳錢

○和歌山縣令第十六號

本縣監病消毒規則別紙之通り相定ム

明治三十六年二月十七日

和歌山縣知事 横一郎

・ 痢 痘 消 毒 規 則

第一條 臨検検査法ニ依ル猩禰製造者ハ獄児捕立前ニ於テ當處主務吏員ノ立會ヲ受ケ猩室
器具ノ消毒ヲ行フヘシ其ノ消毒方法ヘ立會吏員ノ指示スル處ニ據ルベシ

第二條 前條ノ手續ヲ經スシテ消毒ヲ爲シタル猩室器具ニ付テハ更ニ吏員立會ノ上再消毒
ヲ施行セシムヘシ

第三條 猩室器具消毒ノ施行ヲ丁シタル者ニヘ消毒費ノ置ヲ付與ス

第四條 第一條ニ違背シ又ヘ第二條ノ施行ヲ拒ヨタル者ヘ罰金ニ處ス

○和歌山縣令第十七號

明治三十四年四月和歌山縣令第三十三號當公立中學校規則中左ノ通改正ヲ明治三十六年四月ニ施行ス

明治三十六年二月十八日

和歌山縣知事　柳　基一郎

第四條第一項ヲ左ノ通改ム

學校設備ノ狀況ニ依リ補習科ヲ置キ其ノ修業年限ヲ一ヶ年以内トス

第七條ニ左ノ一項ヲ加フ

補習科ニ入學ヲ許スベキモノハ品行端正身體健全ニシテ本科ヲ卒業シタルモノタルヘシ
但入學志願者ノ數寡禁人員ニ超過スルトキハ試験ニ依リテ入學者ヲ選抜スヘシ

第十條入學願書式中第何學年ノ次ニ「(補習科)」ノ文字ヲ加フ

第二十七條甲號書式中第何學年ノ課程ノ次ニ「(當校所定ノ補習科何々學科)」ノ文字ヲ加フ

○和歌山縣令第十八號

明治三十四年十一月和歌山縣令第百十五號當縣立和歌山高等女學校規則中左ノ通改正シ明治三十六年四月ヨリ施行ス

明治三十六年二月十八日

和歌山縣知事 橋 勝一郎

第一條中本科ノ下ヲ「接觸專修科及補習科ナ置ク」ト改ム

第二條ヲ左ノ通改ム

本科ノ修業年限ヲ四ヶ年技藝專修科ノ修業年限ヲ三ヶ年補習科ノ修業年限ヲ一ヶ年トス

第三條學科課程表中裁縫及外國語ノ課程時數ヲ左ノ通改ム

裁縫	五 鏡方	通常服裁方	五	全	上	四 全	上	四 全	上	四 全	上	四 全	上	四 全	上	
外國語	二	譯讀會話	二	全	上	二	全上、文法、作文	三	全	上	二	全	上	二	全	上
英語	二	譯讀會話	二	全	上	二	全上、文法、作文	三	全	上	二	全	上	二	全	上

第五條ヲ左ノ通改ム

補習科ノ學科目へ修身、國語、家事、裁縫、体操等トシ隨意科トシテ外國語・數學・教育、圖畫、音樂ヲ課ス

第十條ニ左ノ一項ヲ加フ

補習科ニ入學ヲ許スベキ者ハ品行端正身體健全ニシテ本校本科卒業生若クハ之ト同程度

縣報第百七十七號

明治三十六年二月廿一日 第三種簡便郵局

四

以上ノ高等女學校ヲ卒業シタルモノナルヘシ但志願者ノ對象者人質ニ超過スルトキハ試験ニ依リテ入學者ヲ選拔スヘシ

第十三條願書式中第何學年級ノ次ニ「(補習科)」ノ文字ヲ加フ

第二十二條左ノ通改ム

生徒左ノ各項ノニ觸ルゝ者ハ退學ヲ命ス

一、性行不良ニシテ改善ノ見込ナキ者

二、學術進歩ノ見込ナキ者

三、何等ノ名義ヲ以テルスニ拘ヘラス引續キ一ヶ月以上欠席シタル者

四、正當ノ理由ナクシテ引續キ一ヶ月以上欠席シタル者

五、保證人其ノ職務ヲ盡サル者

六、授業料ノ怠納三ヶ月ニ及ブ者

第二十八條第一號書式中第何學年ノ課程ノ次ニ「(當校所定ノ補習科何々學科)」ノ文字ヲ加

フ

第三十九條本科生ノ次ニ(補習科生)ノ文字ヲ加フ

○和歌山縣訓令甲第四號

和歌山縣產婆看護婦養成所規則左ノ通相定メ明治三十六年四月一日ヨリ施行ス

明治三十六年二月十八日

和歌山縣知事
市 郡 町 村 権 戸 所
役 募 一 邑

和歌山縣產婆看護婦養成所規則

第一條 和歌山縣產婆看護婦養成所ハ產及看護婦養成スルヲ以テ目的トス
第二條 産婆看護婦養成所ニ左ノ職員ヲ置ク

一所長 一人
一教師 若千人
一助手 二人
一書記 一人

第三條 所長ハ衛生課長ヲ以テ之ニ充ツ

教師ハ助教・助手ハ產婆若ハ看護學ヲ修業シタル者ニ就キ之ヲ命シ又ハ開拓ス
書記ハ衛生課員其ノ他ニ就キ之ヲ命ス

第四條 所長ハ所務ヲ總理シ職員ヲ指揮監督ス

縣報第百七十七號

明治三十六年二月廿一日

第三種郵便物認可

五

第五條 教師及助手ハ所長ノ指揮ヲ承ケ教務ヲ掌理ス

第六條 書記ハ所長ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第七條 教師、助手及書記ニハ月俸又ハ手當ヲ支給ス

第八條 產婆看護婦養成所生徒タラントスル者ハ別紙様式ノ履歴書ニ學業履歴書ヲ添ヘ郡市

長ヲ經テ當廳へ差出スヘシ但シ入所セシムヘキ人員ハ其都度之ヲ告示ス

第九條 築市長產婆看護婦養成所生徒志願書ヲ受ケタルトキハ左ノ資格ヲ調査シ意見ヲ付

シア達速スヘシ

一年齡滿十六年以上ノ女子ニシテ修學期間家事ニ係累ナキ者

二品行方正性質淳良ナル者

三現ニ其郡市内ニ居住シ尙無遷居居住スル者

四保証人ハ身元確實ナル者

五產婆規則第十三條ニ抵觸セサル者

第十條 產婆看護婦養成所生徒タルコトヲ得ル者ハ高等小學二學年以上ノ課程ヲ修業シタル者又ハ左ノ科目ニ依リ入學試験ニ合格シタル者ニ限ル但シ体格検査ニ合格セサル者ハ

入所ヲ許サス

一讀書 新聞紙又ハ假名文

二作文 普通往復書簡文

三書取 短簡ナル假名文

四 算 術 加減乘除

第十一條 産婆看護婦養成所へ入所ヲ許可セラレタル者ヘ別紙様式ノ保証書ヲ提出スヘシ
第十二條 産婆看護婦養成所生徒ニハ在學中ノ費用ヲ補助ス但シ補助額竝其ノ人質ヘ別ニ定ムル處ニ依ル

第十三條 前條ノ補助ヲ受ケヌレテ入所ヲ希望スル者アルトキヘ特ニ許可スルコトアルヘシ
第十四條 産婆看護婦養成所生徒ハ卒業後滿五ヶ年間縣内ニ於テ其業務ニ從事スルノ義務ヲ有スルモノトス

第十五條 稽務年限間廢棄又ヘ他府縣ニ轉住セントスル者若ヘ午途退學シタル者ハ別ニ定ムル所ノ方法ニ依リ前條ノ補助金ヲ算償セシム

第十六條 産婆看護婦養成所ニ産婆科及看護科ヲ置キ其學年ハ通シテ一箇年トシ之ヲ併習セシム

學年ハ分ナテ二學期トシ四月一日ヨリ九月三十日迄ナ前學期トシ十月一日ヨリ翌年三月三十日迄ナ後學期トス

第十七條 授業日數ハ左記休限ヲ除キ産婆科看護婦科ヲ選シテ毎週大約二十一時間トス
一 日曜日 大祭祝日

一 七月十一日ヨリ九月十日ニ至ル
一 十二月二十五日ヨリ一月六日ニ至ル

第十八條 產婆科ノ課目左ノ如シ

前 學 期

一 解剖及生理學大意

二 正規妊娠分娩及其取扱法

三 正規產褥ノ經過及胎盤生兒ノ看護法

後 學 期

一 女常妊娠分娩及其取扱法

二 產婆產醫接生見ノ疾病治療ノ方法及產婆心得

三 實地若ハ模型練習

第十九條 看護婦科ノ課目左ノ如シ

一 解剖學及生理學大意

二 看護法

三 衛生學大意

四 醫療器械取扱法

五 紺帶法

六 患者運搬法

七 救急處理法

八 治療介護

九 消毒法

十 實習

第二十條 薬理科及看護婦科ノ教授ハ教案ニ依リ教師之ヲ口演シ生徒ヲシテ筆記セシム但シ實地演習ハ教師指導監督ノ下ニ之ヲ行ハシム

第二十一條 產婆看護婦養成所ニ於テハ一學期ノ終ニ學期試験ヲ行ヒ一學年ノ終ニ學年試験ヲ行ヒ其學年試験ハ合格シタル者ニ卒業証書ヲ授與ス

第二十二條 試験ナ分チテ學科試験及實地試験トス

學科試験ハ筆記及口述トシ實地試験ハ實地又ハ摸型演習トス

第二十三條 產婆看護婦養成所生徒修業中疾病其他ノ事故ニ依リ既定ノ學科ヲ修了スルコト能ハサル者ハ更ニ一學期又ハ一學年間在學セシムルコトアルヘシ

第二十四條 產婆看護婦養成所生徒ハ正當ノ事由ヲ具シ許可ヲ受クルニアラサレハ退所スルヲ許母ス

疾病怠惰若ハ不品行等ニシテ卒業ノ見込ナキ者ハ退所ヲ命スルコトアルヘシ

第二十五條 產婆看護婦養成所ハ學年試験ヲ施行シタルトキハ其ノ成績ヲ當廳へ報告スヘシ

第二十六條 教習其能生徒ニ關スル細則ヲ設ケントスルトキハ當廳ノ認可ヲ受クヘシ

書式 第一

入所願

縣報第百七十七號

明治三十六年二月廿一日

第三種郵便物認可

七

私儀和歌山縣產婆看護婦養成所入所ハ志願ニ付御許可被下度此段相應候也

年月日 原 氏 錄 名

所長宛

備考 父兄又ハ夫アル者ハ其連署ヲ要ス

書式 第二

原籍住所

年月日 原 氏 錄 名



保証書

右ノ者今般御所ハ人所御許可相成候就テハ御規則堅ク可爲相守ハ勿論輔助規程第四條ノ體制其他同人身上ニ關スル事件ハ拙者一切引受處置可致候依而謹書送出候也

年月日

氏

年月日

所長宛

○和歌山縣告示第五十二號

明治三十六年二月十六日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ

明治三十六年二月十六日

和歌山縣知事 横 嘉一郎

記

一名

舊

堅田浦漁業組合

一地

區

和歌山縣西牟婁郡西富田村大字堅田

一事務所ノ位置

全縣全郡今村全大字二千二百七十番地

○和歌山縣告示第五十三號

明治三十六年二月十六日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ

明治三十六年二月十六日

和歌山縣知事 横 嘉一郎

記

一名

舊

芳養捕漁業組合

一區

域

和歌山縣西牟婁郡芳養捕

一事務所ノ位置

今縣全郡下芳養村千百八十番地

○和歌山縣告示第五十四號

左記ノ者本日頭書ノ番號ヲ以テ和歌山縣應要名簿ニ登録ス

明治三十六年二月十六日

和歌山縣知事 横 嘉一郎

記

那賀郡小川村大字小川小野二十六番地

明治三十六年二月廿一日 第三種免便物認可 八

西報第百七十七號 明治三十六年二月廿一日 第三種免便物認可 八

一五五六號

和歌山縣平民

仲

明治十二年五月生

明治三十六年二月十六日

和歌山縣知事 横 嘉一郎

明治十二年五月生

○和歌山縣告示第五十五號

左記ノ者死亡。依テ本日和歌山縣應要名簿ノ登録ヲ取消ス

明治三十六年二月十六日

和歌山縣知事 横 嘉一郎

明治三十六年二月十六日

和歌山縣士族

津

明治十二年五月生

○體 潤

明治三十六年二月十六日ヨリ三百回前後氣象概況

氣 質

前 年

本 年

前 年

本 年

前 年

本 年

此

二 月 十 六 日

二 月 十 七 日

二 月 十 八 日

二 月 十 九 日

二 月 二 十 日

二 月 二十一日

此

平均氣壓

七六七九

七六五九

七六七九

七六二九

七八九九

七六〇九

此

可謂物便晴三日八月五日三十三

(每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十四發行)

十五分止	全四時五	全四時三	全四時八	全九時八	全九時八	全雨無雲
三十七分	一〇微雨	午後三時	分止△	午前五時	八分○	雨
十五分止	全四時五	全四時三	全四時八	全九時八	三米四	晴
三十分钟迄	三十分迄	三十分钟迄	十五分止	午後一時	二米一	晴

縣報第百七十七號

明治三十六年二月廿一日

第三種郵便物郵司

九於

記事	天氣	雨量	平均風力	最多風向	最低氣溫	平均氣溫
	晴	三米一	東北東	一度五	一一度四	五度六
	晴	一米九	北	○度九	一一度〇	六度〇
	雨	四米六	北東	一度七	九度八	五度〇
	晴	北西	一度一	一一度五	八度五	六度九
	雨	五米三	北東	一度九	八度三	四度一
	晴	北西	四度六	○度六	八度六	五度〇

明治三十六年二月廿一日

新嘉坡

印刷所

印刷人

新嘉坡丁十三番地
中華書局之助

新嘉坡丁十三番地
中華書局之助